

改善計画書

施設名 深谷保育所

(担当者 後藤貴弘)

(作成年月日 令和 7 年 2 月 15 日作成)

改 善 事 項 等									施設コメント
(施設として特に優れている点) やり続けてきたこと	1	地域とのつながりを大切にし、交流を広げるための取り組みを行っている							
	2	保護者同士のつながりを目指した取り組みを行っている							
	3	様々な人権問題を子どもや保護者、職員間で話し合う機会を作り、子どもを尊重する保育実践や人権感覚を磨くよう務めている。							
	4	次世代の親の育成のため年間を通し高校生と子どもとのかかわりの機会をもつ取り組みを行い、1対1のかかわりの中から豊かな心の育成やコミュニケーション能力の育成につなげていく							
	5	家庭訪問など子ども・保護者の背景をつかみ、職員間で共有しながら園全体で支援を行っている。							
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール（人・予算・情報・手順等）	担当	
すぐできること	1	子どもへの適切なかかわり	子ども一人一人を大切にし尊重する保育の充実	1か月 (継続的)	R7. 4	R7. 5	園内研修での知識向上、何でも話し合える職員関係の構築	全職員	
	2	職員全体のワークタイムバランスの確立	職員の有効な時間管理を行う	3か月	R7. 4	R7. 7	仕事環境の改善、休憩や書類の時間を十分に確保する	園長。主任	
	3	苦情解決に対する記録	記録する書式を明確にし、管理する。	3か月	R7. 4	R7. 7	市役所とも協議を行い、書式を明確にする。誰もが見てもわかるようにファイルを作る。	園長・主任	
	4	働きやすい職場環境の見直し	働きやすい職場環境を作る。	1か月 (継続的)	R7. 4	R7. 5	ひとりひとりの意見を聞きながらコミュニケーションをとる機会を増やしていく。	全職員	
	5								
工夫すればできること	1	プライバシーに関してのマニュアルがない	全公立保育所統一のマニュアルの作成	1年	R7. 4	R8. 3	所長会、主任会での協議を行い、マニュアルを作成していく。	園長・主任	
	2	実習生に対するマニュアルがない	全公立保育所統一のマニュアルの作成	1年	R7. 4	R8. 3	所長会、主任会での協議を行い、マニュアルを作成していく。	園長・主任	
	3								
	4								
	5								
予算化しないとできないこと	1	年休の取りにくさの改善	職員確保の強化	1年	R7. 4	R8. 3	ニーズに応じた職員配置や人員の確保を行ってもらえるよう、市と協議していく。	園長・市	
	2								
	3								
	4								
	5								